

リフォーム工事のご相談は『一般社団法人 福岡県住宅リフォーム協会』へ

当協会は、安心してリフォームを依頼できる市場環境を整備することが必要であるという観点から、官民で構成される「住宅市場活性化協議会」において検討され、平成19年10月に発足した「福岡県リフォーム推進ネットワーク協議会」を前身として、平成30年10月に「一般社団法人 福岡県住宅リフォーム協会」として法人化されました。住宅リフォームを行う民間の施工グループ（下記の6グループ）で組織され、リフォームの内容に応じた工事を安心して依頼できる最寄りのリフォーム事業者の情報を提供する窓口として、県内全域でのサービスの提供に取り組んでいます。当協会の全ての会員事業者は、建築士による検査と保証とがセットになった住宅瑕疵担保履行法に基づくリフォーム瑕疵保険登録事業者ですので、消費者は安心してリフォーム工事を行うことができます。

..... 一般社団法人 福岡県住宅リフォーム協会 の施工グループ

TOTO **TOTO株式会社 九州支社(リモデル営業推進部)**
TOTO が支援する住宅リフォームの専門組織「TOTO リモデルクラブ」が、リフォームに関する様々なご要望にお応えし、お客様の期待以上の満足を実現します。キッチン・浴室・トイレなど水まわりやバリアフリーから、住宅全般リフォームまでお任せください。

西部ガス **西部ガス株式会社**
福岡・北九州都市圏の約 83 万戸のお客様に、クリーンエネルギー「天然ガス」をお届けしています。エネルギーを『使う』から『創る』時代へ。マイホーム発電による温水を使った床暖房、浴室暖房など健康リフォームに関するご提案は、西部ガスグループの九州八重洲（株）にお任せください。

JERCO **一般社団法人 日本住宅リフォーム産業協会 九州支部**
日本住宅リフォーム産業協会(通称ジェルコ)は、1983年10月、日本で初めての、そして現在では国内最大の「リフォーム関連企業」の全国組織です。2014年12月には「快適な住生活をお届けできるリフォーム事業者の団体」として認められ、国土交通大臣の定める「住宅リフォーム事業者団体」に登録されました。安全・安心のリフォームをご提供し、住生活における社会貢献を目指します。

福中協 **福岡中小建設業協同組合**
福岡市とその周辺の建設関連事業者 33 社による協同組合です。事務局には 3 名の設計士がおり、設計業務や組合員への技術的サポートを行っています。組合員にはほとんどの建設業種が揃っていますので、塗装や修繕、提案型リフォームまで、何でも対応します。

MoKuTaiKyo **日本木造住宅耐震補強事業者協同組合 福岡県支部**
国土交通省「住宅リフォーム事業者団体」に登録された全国 1,100 社のリフォーム事業者からなる協同組合です。年間 150 回を超える研修会を実施し、木造軸組工法の耐震診断及び耐震補強の技術向上に努めています。安全で、快適に暮らすために、「耐震」は不可欠です。培った耐震技術を活かし、安心リフォームをご提案します。

FBN **一般社団法人 福岡県木造住宅協会**
北部九州の木造住宅を生産する建設事業者及び建設関連の事業者・団体に構成されている協会です。地域社会に対して優良な木造住宅の普及を目指しています。[平成 25 年 12 月 団体加盟]

■一般社団法人 福岡県住宅リフォーム協会事務局
〒812-0068 福岡市東区社領 1-2-9 TEL & FAX ; 092-621-7038
E-mail ; freform@fkchk.net URL ; http://freform.fkchk.net
フリーダイヤル **0120-782-783**

お問い合わせ・お申込先

あなたの
お住まいを
より長く
より快適に

**住まいの
安心リフォーム
アドバイザー
派遣事務局**

生涯あんしん住宅 内 TEL: **092-582-8061**
FAX: **092-582-8162**
春日市原町 3-1-7 クローバープラザ敷地内 ※月曜休館

一般財団法人 **福岡県建築住宅センター** TEL: **092-781-5169**
企画情報部 内 FAX: **092-715-5230**
福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡東オフィス 3 階
ホームページ <http://www.fkjc.or.jp>

下記
以外の場合

介護保険又は
福岡住みよか事業を
利用する場合

お住まいの市町村の福祉窓口
(福祉課、福祉事務所等)

住まいの安心リフォームアドバイザー
派遣制度のご紹介



いまお住まいの住宅に
安心して暮らし続けられるように、

**住まいのリフォーム
についてアドバイスを
受けることができます!**



バリアフリーアドバイザー

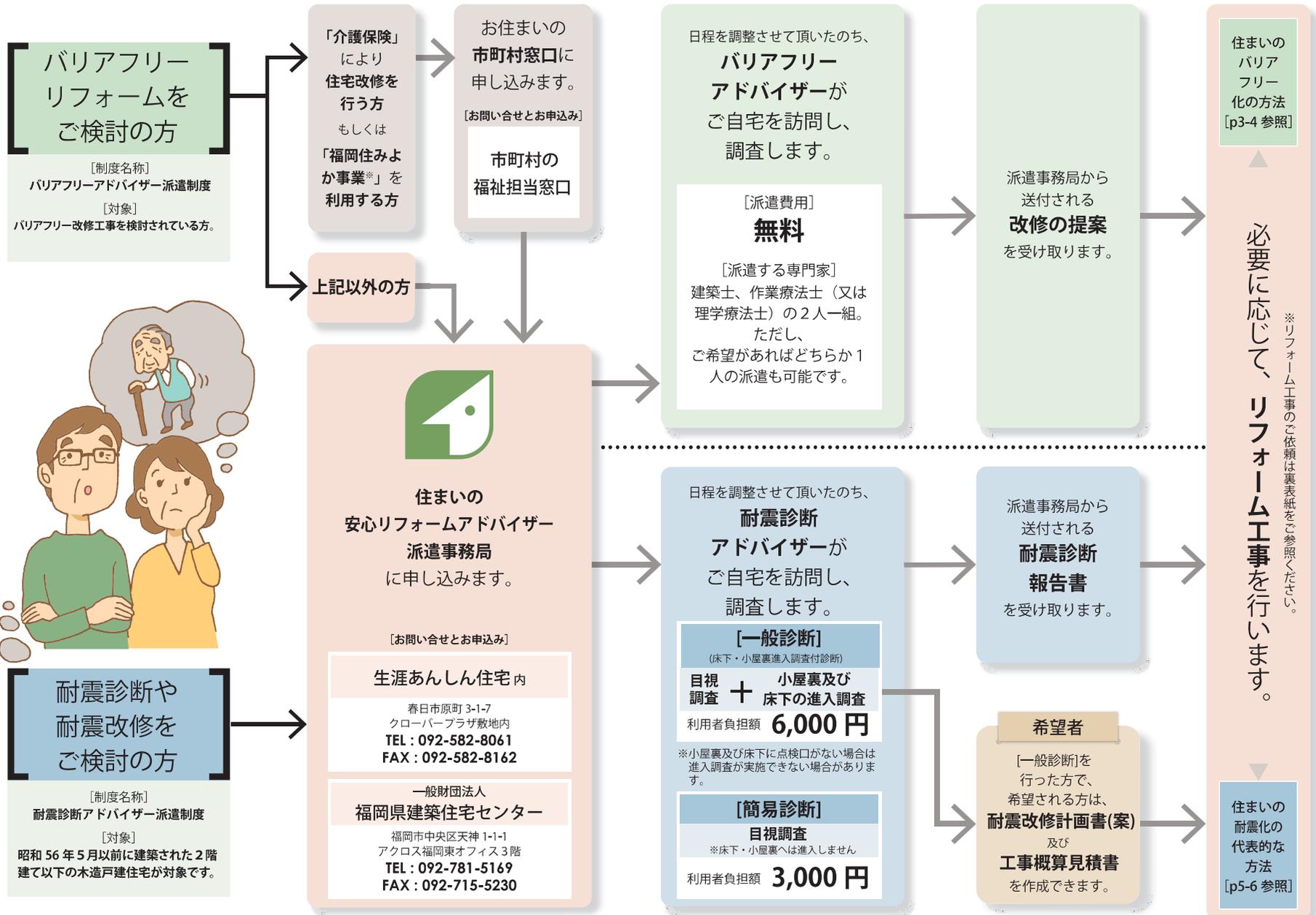
身体状況等にあったバリアフリー改修のポイントを「建築士」と「理学療法士または作業療法士」が適切にアドバイスします。

耐震診断アドバイザー

建物の築年、壁の位置や屋根の仕様などを調査するアドバイザーを現地へ派遣し、地震に対する強さを総合的に検討します。

『安心リフォームアドバイザー』の種類と派遣の流れ

※福岡住みよか事業：在宅の要介護高齢者若しくは障がい者（これらと同居する世帯も含む）の方が、お住まいの住宅を改修する場合に、各市町村担当窓口への事前申請により改修費用の一部が助成される制度です。[連絡先：各市町村福祉窓口]

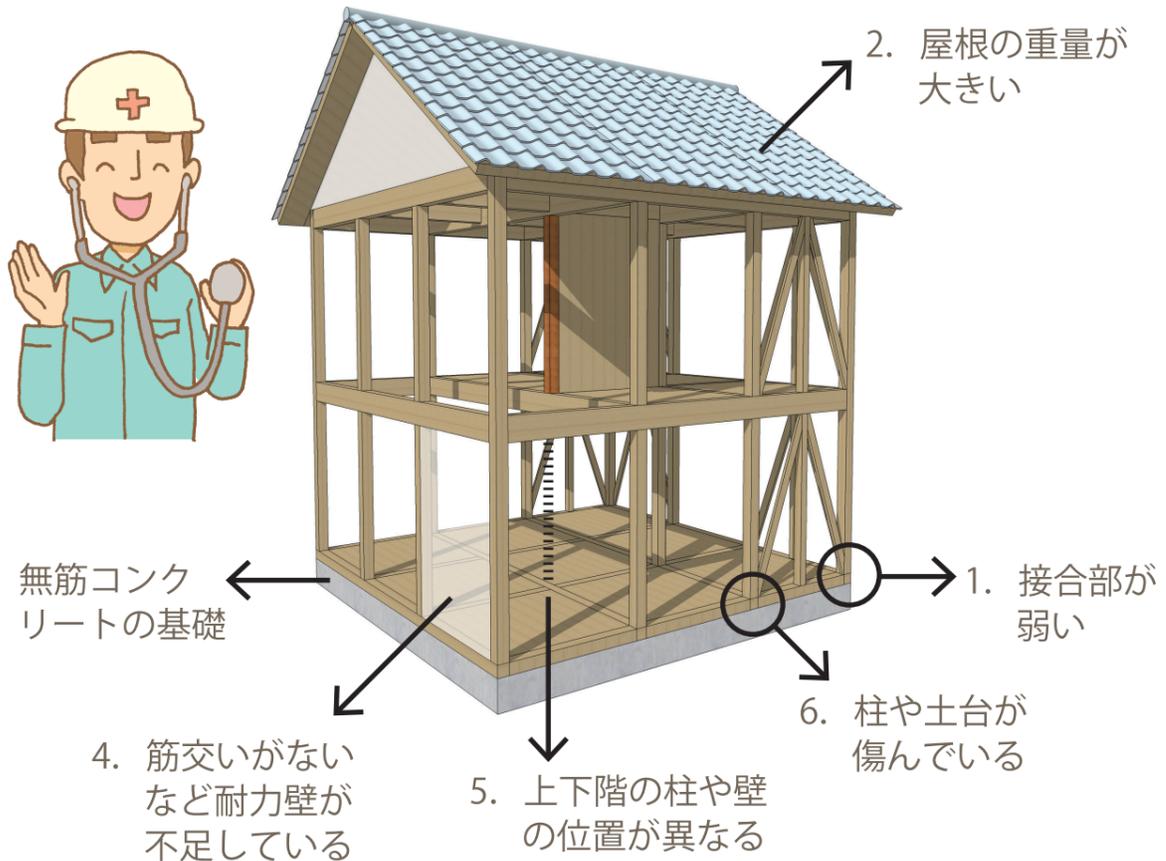


※バリアフリーアドバイザー派遣制度、耐震診断アドバイザー派遣制度のいずれも同一の住宅に対し、原則、1回限りのご利用とさせていただきます。

※耐震改修計画書(案)及び工事概算見積書は、改修プランの一例として参考添付するものです。実際に耐震改修をされる場合は、工事を依頼される事業者の方にご相談ください。

住宅をリフォームする場合、内外装や設備の更新だけでなく、あわせて耐震改修を行うことにより、地震に強く「安全な住まい」にすることを検討しましょう。

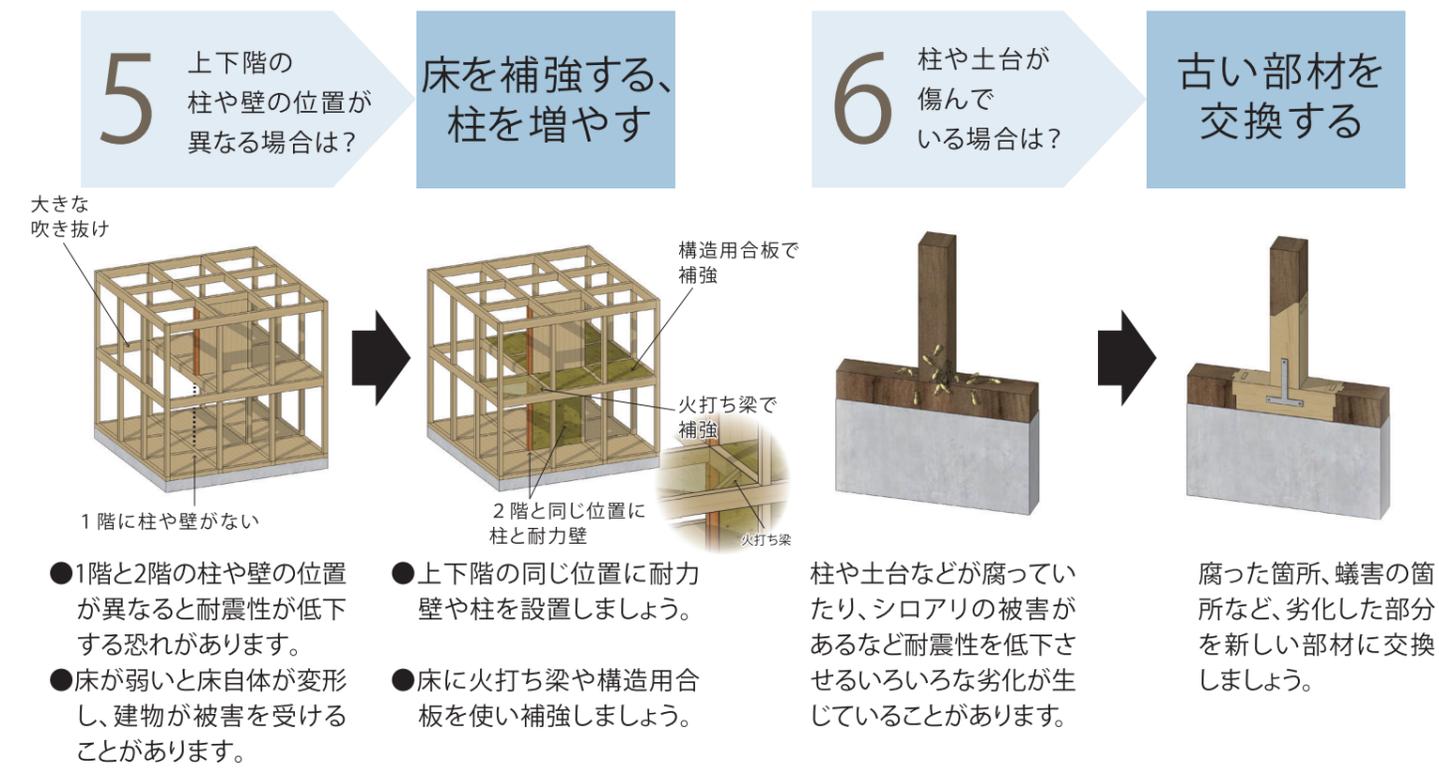
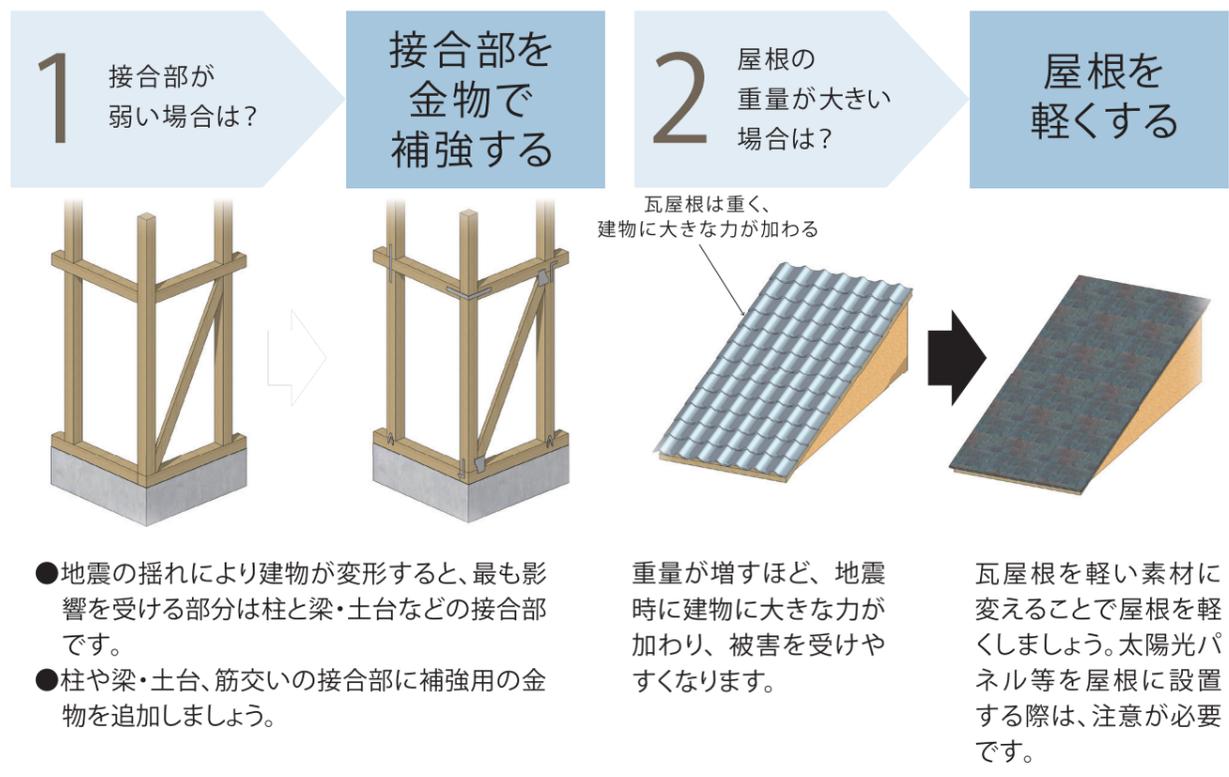
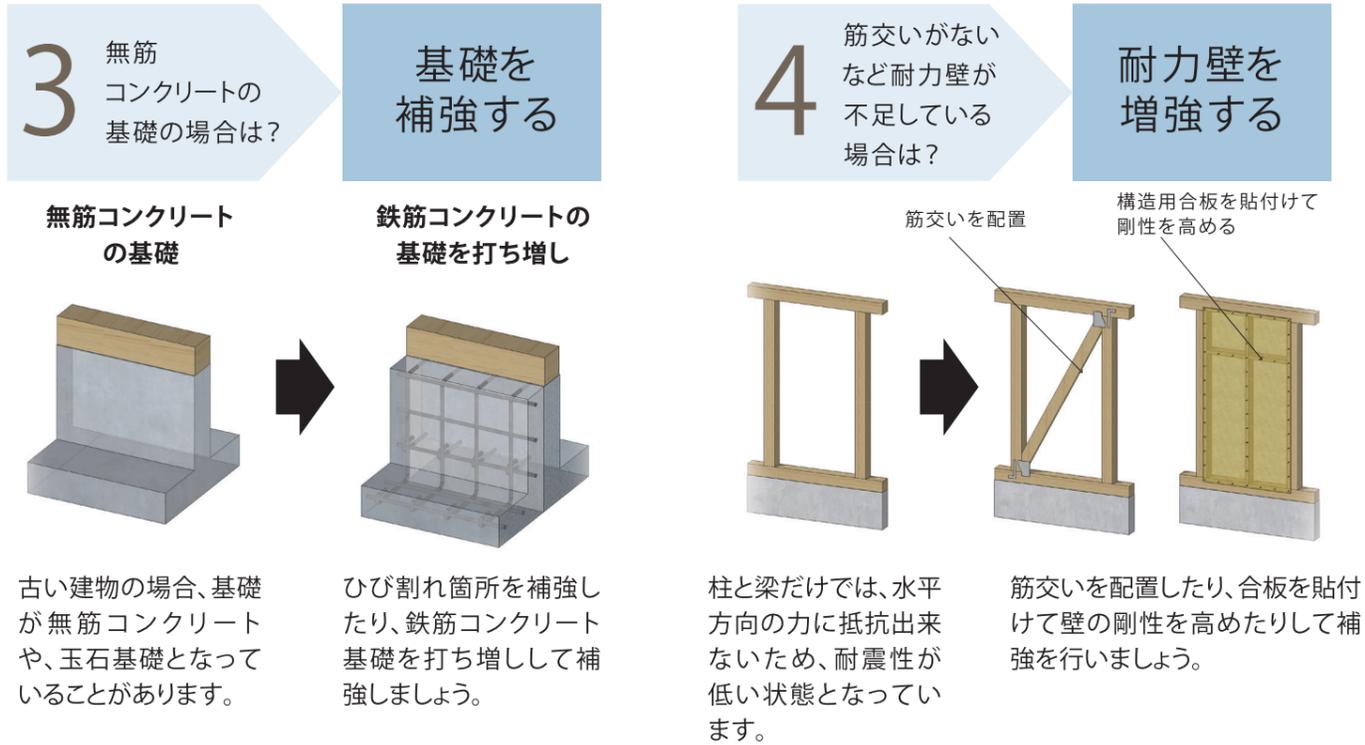
リフォームと耐震改修を同時に行えば、それぞれを単独で実施するよりも壁や床をはがす手間や元に戻す費用を節約できるので効率的です。



耐震診断アドバイザーによる耐震診断の結果

上部構造の評点(※1)	1.5以上	1.0以上1.5未満	0.7以上1.0未満	0.7未満
判定	倒壊しない	一応倒壊しない	倒壊する可能性がある	倒壊する可能性が高い
	木造住宅は1.0以上が望ましい。		専門家に相談し、改修(補強)を検討して下さい。	

※1 大地震に対して倒壊する恐れがあるかどうかの目安を示しています。 ※2 出典：木造住宅における耐震改修費用の実態調査業務(財団法人日本建築防災協会)より



それぞれのお住まいに適した改修方法がありますので、専門家の診断を受けてから、耐震改修を行うようにしましょう。